

あま市都市計画マスタープラン及び緑の基本計画

第1回策定委員会 議事要旨

■日時：令和2年10月2日（金） 13時30分～15時30分

■場所：本庁舎2階 大会議室

■出席者：

【委員】

区分	職名	氏名	出欠
委員長	大同大学大学院工学研究科教授	嶋田喜昭	出
委員	七宝町土地改良区代表	室田卓史	出
〃	美和町土地改良区代表	樋口眞一	出
〃	あま市農業委員会代表	三輪光雄	出
副委員長	あま市商工会代表	山田精二	出
委員	あま市観光協会代表	清水明俊	出
〃	あま市女性の会代表	村上千代子	出
〃	あま市民生委員児童委員協議会代表	井村なを子	欠
〃	あま市まちづくり委員会代表	小林優太	出
〃	あま市まちづくり委員会代表	北野まり子	出
〃	あま市防災ネット代表	河竹正幸	出
〃	愛知県都市整備局都市計画課長	齊藤保則	出 (代理：蔭山)
〃	愛知県都市整備局公園緑地課長	小嶋幸則	出 (代理：竹内)
〃	愛知県海部建設事務所企画調整監	今泉明久	出

【事務局】：11名

■次第

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 委員紹介
- 4 議題
 - (1) 委員長及び副委員長の選任について
 - (2) あま市都市計画マスタープラン及び緑の基本計画策定体制及び会議スケジュールについて
 - (3) あま市都市計画マスタープランの策定に向けて
 - (4) あま市緑の基本計画の策定に向けて
- 5 その他
 - (1) 市民アンケート調査について
- 6 閉会

議 事

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 委員紹介
- 4 議題



(1) 委員長及び副委員長の選任について

委員長には嶋田委員、副委員長には山田委員が選出された。

(2) あま市都市計画マスタープラン及び緑の基本計画策定体制及び会議スケジュールについて

【質疑・応答】

	内 容	回 答
1	<ul style="list-style-type: none"> ・地域別ワークショップの参加者はどのように選出するのか。近年、まちづくり委員会等へ大学生の参加が増えているため、そうした活動をしている人に参加してもらってはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・選出方法は決まっていないが、東部・南部・西部で幅広い世代に参加してもらえるよう検討する。

(3) あま市都市計画マスタープランの策定に向けて

【質疑・応答】

	内 容	回 答
1	<ul style="list-style-type: none"> ・市内にある空き家の件数は把握しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 29 年に実施した実態調査の結果では、517 件となっている。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・特定空き家に指定されているものはあるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・特定空き家は、1 件である。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・数値目標は設定しないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画マスタープランでは、人口フレーム等は設定するが、個別の数値目標は設定をしない。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・各地域の高齢化率の状況はどのようになっているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ごとの高齢化率については、今後分析を進める。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・バスの利用状況について説明があったが、交通についても本計画で扱うか。そうであれば、巡回バス等についてもこの場で意見して良いか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・交通分野についても扱うため、意見があれば発言してほしい。
6	<ul style="list-style-type: none"> ・排水路等の整備については、本計画で扱うか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・排水路自体の計画は行わないが、防災や水処理の計画の中での位置付けを検討する。
7	<ul style="list-style-type: none"> ・観光についての戦略や方針はあるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地元の観光地や特産品を市民、観光協会等と連携しながら PR していきたいと考えている。具体的な戦略や方針については、今後検討する。

(4) あま市緑の基本計画の策定に向けて

【質疑・応答】

内 容		回 答
1	・公園の活動や利用に関するルールはあるか。	・庄内川河川敷公園のドックランなど、利用用途が定められている公園については、ルールを設けている。
2	・公園の管理はどうなっているか。	・一部の公園では、子供会が中心となり、管理を行っている。
3	・計画で扱う緑として甚目寺東小学校が掲載されているが、今後、公園として整備する予定があるのか。	・小学校には樹木やグラウンドがあるため、本計画では「緑地」として位置づけている。今後、小学校に公園を整備するわけではない。
4	・公園の管理を市民が行う仕組みや制度を設けてはどうか。市内には、草が生い茂って利用しにくい公園がある。	・新庁舎と合わせて整備する公園は、地元住民らと意見交換をしながら計画している。今後は市民と協力しながら公園の整備、管理を進めていきたいと考えている。
5	・計画で扱う「緑」として、社寺林や農地の他に民有地の緑も位置付けているが、その他にも市民がつくる緑（壁面緑化や屋上緑化等）があるため、それらの緑も位置付けてはどうか。また、緑を確保した後の活用方法についても計画内で位置付けてほしい。	・事務局にて検討する。

5 その他

(1) 市民アンケート調査について

10月2日(金)時点での回収状況は、回収数は約1,200件、回収率は約4割となっている。

(2) その他意見について

【質疑・応答】

内 容		回 答
1	・名古屋津島バイパスの整備について、平成24年に市内の一部区間が開通しているが、その後の進捗状況はどのようになっているか。	・県事業であり、完成目標は2027年となっている。地元住民に協力いただき、用地買収は進んでいるが、埋蔵文化財の発掘調査や橋梁設計等に時間を要している状況である。

(3) 第2回策定委員会について

開催日時は、12月25日(金)13時30分を予定する。

6 閉会